

保証人 各位

日頃より当院の運営に格別のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。職員の新型コロナウイルス感染が判明しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

《発生のご報告》

- ・9月26日に当病院の職員（介護職員）1名が新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。
- ・感染経路としては同居家族からの感染（院外での感染）が疑われ、院内で他に感染が疑われる患者様、職員はおりません。
- ・当該職員は同居家族の発症時（本人発症の3日前）より出勤停止としていたため、院内に濃厚接触者にあたる患者様、職員はおりません。
- ・感染経路や勤務状況から患者様や他職員への感染の可能性は極めて低いと思われます。
- ・現在まで、院内感染や集団感染（クラスター）の発生は確認されておられません。
- ・本件に伴う患者様ケアや診療体制の大きな変更はありません。

本件に関連して院内に更なる感染者の発生が判明した場合は、追加でお知らせいたします。保証人様、ご家族様にはご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【職員の感染が判明した場合の当院の対応】

- 当該職員は、症状発症時に直ちに勤務を停止するとともに、感染性のある期間とされる症状出現前2日間において濃厚接触者にあたる患者様、職員の特特定を行います。
- 念のため、濃厚接触にはあたらないものの、軽微な接触の可能性のある患者様、職員の特特定を行います。
- 特定された対象者には健康観察を行います。場合によってはPCR検査や隔離を行い、安全を確認します。
- 濃厚接触者にあたる患者様があった場合、もしくはPCR検査や隔離を行う場合は、該当患者様の保証人様にご連絡いたします。
- 感染判明時は直ちに所轄保健所に経緯を報告しております。

東京都ならびに近隣地域の感染拡大から判断しますと、この先も職員や職員家族の市中感染は避けられないと考えます。今後、職員の感染発生状況はホームページを中心にお知らせする予定であります。

当院では感染の持ち込み予防対策を継続しつつ、発生時の被害を最小限に抑えるべく、発生の早期発見、早期対応への備えを行っております。これに伴い、患者様へのケアや診療体制に大きな変更がある場合は適時お知らせいたします。

新型コロナウイルス感染症との戦いは更なる長期化が予想されますが、患者様の安全と快適性をお守りすべく職員一同努力して参ります。引き続き、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2020年9月26日

医療法人社団慶成会
青梅慶友病院
理事長 大塚太郎